

DOKKYO SAITAMA
HIGH SCHOOL



獨協埼玉高校

同窓会会報

発行
獨協埼玉高等学校同窓会
埼玉県越谷市大字恩岡
新田字寺前 〒343-0037
☎0489-77-5441

発行人 玉山栄一



第1回同窓会総会・先生との懇親

同窓会が発足しました!!

去る平成10年10月11日(日)、獨協埼玉高等学校体育館において同窓会設立総会が開催され、同窓会が正式に発足しました。本校卒業生が5000名を越え、数年前から同窓会の設立を願う声が聞かれるようになりま

去る平成10年10月11日(日)、獨協埼玉高等学校体育館において同窓会設立総会が開催され、同窓会が正式に発足しました。本校卒業生が5000名を越え、数年前から同窓会の設立を願う声が聞かれるようになりま

無事に終了することができました。しかしこの日の参加した同窓生の目的は、何といっても旧交を温めることだったのでしよう。総会後の懇親会は大変な盛り上がりを見せました。1期生は既に30代の半ばですから、懐かしさ

した。そこで同窓会の下地作りとして、まず名簿発行の作業から取りかかりました。慣れぬ作業のため手間取り、予定より若干遅れもしましたが、何とか発刊にこぎつけました。それと並行する形で、設立総会の準備、規約作りなどを進め、先生方の

窓会の関係の方々、本校後援会会長、PTA役員の出席も賜り、学園理事長緒方先生からは花が贈られ、私たちの同窓会発足はあたたかく迎えられたようです。総会は152名の出席のもと、同窓会会則の承認に始まり、会長以下役員承認と滞りなく進み、

の顔ぶれはほとんど変わりはありませんから、先生方との再会もまた私たちがあの時へと誘って、思い出話に華を咲かせていました。先生方は事前の出席者リストを手にして、卒業生の顔をチェックしている姿も職員室などでは見られました。毎年、多くの卒業生がいるため、すぐには卒業生の顔が思い出せないおそれがあることを自覚してのことでしょう。それでも卒業生のあまりの変わり様に、顔と名前と卒業時のイメージが一致しないこともあったようです。先生たちにとって卒業生との再会は喜びであつたようです。

今後とも年一度の割合で、同窓生相互の、また先生方との親睦を深めるために、総会及び懇親

会を催していきたいと考えています。各界でご活躍になり、お忙しい日々をお送りのこととは思います。そんな日常だからこそリフレッシュのためには懐かしい人たちの一時を過ごさるてはいかがでしょう。既にご家庭に入られた方などは、なかなか外出の機会もないのではないのでしょうか。お子さま同伴でお気軽にご参加ください。第2回同窓会総会のご参加をお待ちしております。

第2回 同窓会総会のお知らせ



平成11年11月14日(日) 県民の日
午後12時より 春日部 高砂殿にて
会費 5000円 当日徴収

1年おきに、高校と外部会場とで総会を実施することにしました。

□「におい」を絶やすことなく



同窓会会長

玉山栄一

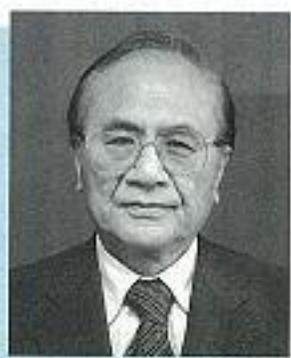
最近、母校に来るたびに自然・素朴・自由という、まさにこの学校の「におい」を感じるの、私だけでしょうか。同窓会の本来の役割とは、親睦・旧交を温めるということも確かに大切ですが、在校生に対して何か役に立つことはないだろうか、また学校の周辺の地域の皆さんとの交流ということも考えていかななくてはならないのではないのでしょうか。獨協埼玉の同窓会は楽しい、こんな会なら自分も参加してみようと思われよう、他の学校にはない独創性のある会にしていきたいと思っています。

ためには各方面で大いに活躍されている卒業生、あなたの力が絶対に必要なのです。学校の外側から、いろいろな角度からご意見を寄せていただき、獨協埼玉の真の「におい」つまり一人ひとりの個性を尊重しあう独創性に磨きをかけていただきたいと思います。同窓会としては、卒業生相互のネットワークをもっと強固なものにして理事長先生を初め、教職員・在校生・PTA・後援会・同窓会との話し合いの場を常に持ち、このサイクルをうまく循環できるよう、私たちは全力を尽くしていく次第です。

これから21世紀に向けて、ますます少子化の時代を迎えようとしています。学校の存続という思ってもみなかった問題に直面しそうですね。私たち卒業生も一緒に考えて考えなくてはいい時期にきました。母校がなくなるなんてことがあってはならない、その

くどいようですが、皆さんのご支援、ご協力をお願いすると共に、今一層のご活躍を祈念いたします。遠い日の記憶を最も鮮明によみがえらせるのは、光でも音でもなく、「におい」ではないでしょうか。

□同窓会発足に寄せて



獨協埼玉高校学校長

四宮 満

この度の同窓会の発足、おめでとうございます。私たち教職員一同も同窓生のみなさんと共に、この喜びとこれからの期待を分かち合いたいと思います。またここまでに至る同窓生の関係者のみなさんのご苦勞には深く敬意を表すものです。

学校は同窓会が誕生して、初めて教育共同体の輪ができあがったといわれています。成熟のあかしです。そして学校自身も、いよいよ成長発展へのさらなる努力が求められることになりました。

同窓会の誕生は、同窓生のみなさんの永続的な連帯の組織ができたということだけではなく、代表者は学園の評議員として、学園全体の運営における重要な役割を果たしていくことになりました。ここにも大きな意義があるので、

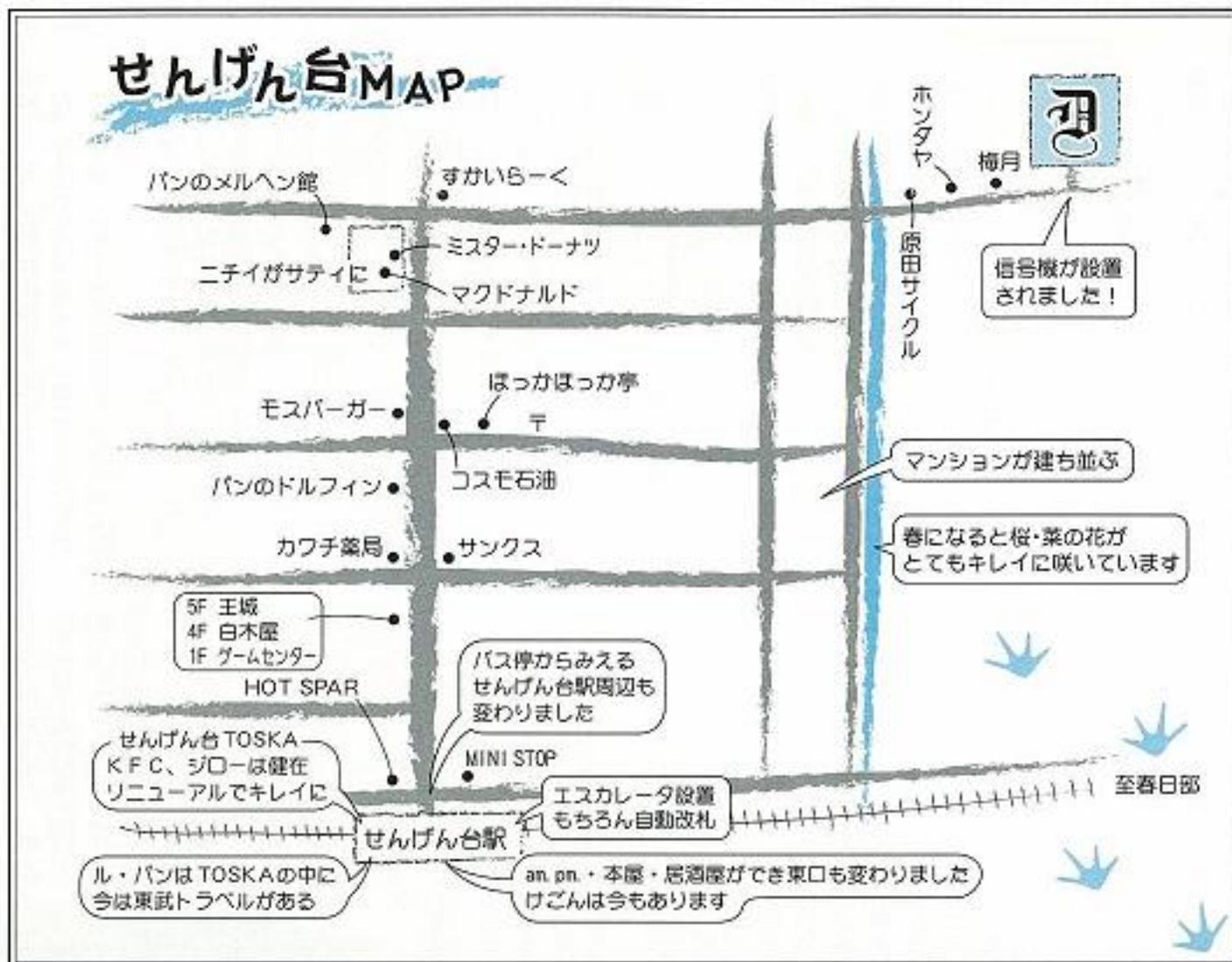
今や学校は、学齢人口の急減の激し

い社会状態のもとで、存亡の危機を迎えている、といっても過言ではないでしょう。本校もサブヴァイヴアルのために必死の努力をしなければなりません。また同窓生のみなさんの一人ひとりの活躍が、そのまま私たちの学校の評価への大きなプラスになるのです。どうかご自分のために、また学校のために大いにがんばって下さい。最後にこの新しい同窓会が大きく成長していくことを祈念いたします。

本年4月より、前校長中島先生に変わりました。3代目校長に四宮満先生が就任なさいました。四宮先生は、姫路獨協大学の副学長を経て、現在は獨協大学で英語文法・比較表現論を専門に教授をなさっています。来年からは獨協埼玉高等学校の校長の職に専念なさる予定です。

卒業以来母校から足が遠のいている方、たくさんいらっしゃるのでは？
 そのような方のために、up-to-dateな獨協埼玉事情をお送りしたいと思います。

Memories... 獨協埼玉高校とって思い出すのは、広い廊下・広い教室・広いグラウンド。そして埼玉ならではの豊かな自然。堀内先生によると、校庭のいたる所に現れた蛙の泣き声は昔ほどは聞かれなくなり、初期の頃にはよく出沒したというイタチ!?!の姿は、すっかり見えなくなりました。ただ毎年きじのつがいは仲良く校庭に現れます。また、設立当初は校舎からせんげん台駅まで見渡せましたが、今、駅周辺はこんなに賑やかになりました。



Spotlight... さてここで、皆さんに懐かしい学校生活を振り返っていただきましょう。

- Q. 学校生活の中で、一番の楽しみはやはり“食べること”。
 あの頃と同じお弁当のメニューは、今もあるの？ 今はどう変わったの？
- A. 今もお弁当と調理パン、おにぎりを販売しています。懐かしい味が今も味わえます。では、定番のお弁当を紹介しましょう。
- A：焼肉弁当 B：カラ揚げ弁当 C：ビーフカレー D：炒飯 E：日替わり弁当
- 一番の人気メニューは、ミニ井ぶりもの。かつ井／そば井／えび天井の3種類です。その他、焼きそば(コロッケ付)、五目とりめし、夏は冷やしうどん、冷やし中華などです。そして、数年前にやっと缶の自動販売機が登場しました。ジュースの種類も充実しています。(やかんのお茶はもうなくなってしまいました。)
- 生徒の1/3が売店を利用し、今も昔も憩いの場になっています。

教員座談会

司会 今回は第一回ということで、本校初期からおられる先生方にお集まりいただき、その頃の話を中心にお聞きしたいと思います。まず開校時の教員のメンバーは？

依田 矢嶋校長・新宮教頭・植原・石井・小栗・井原・林・百合(寿)・加倉井・紀内・福谷・板橋の十三人だね。

司会 当時の思い出に残っている出来事は？

依田 やっぱり初年度の体育祭かな。前日まで雨で、田んぼのようなグラウンドで実施してね。男子一学年のみだから、みんな盛り上がったよ。

百合 みんな一生懸命走ろうとすればするほど、ツルツル滑って面白かったね。

依田 テニス部の田中・高橋がスライディングをして、真っ黒になった顔が、当時の歌手シャネルズそっくりだったなあ。

司会 その頃服装はあったんですか？

依田 服装は五〜六期頃から。私がマリリン・モンローに扮したのが最初。

根岸 やっぱり林間学校の話は欠かせないでしょう。

依田 一期の林間は新甲子の研修所で2〜3クラスずつ分けて行ったんだ。

小栗 確かその時、一クラス以上の人数の集団飲酒が発覚したんだよね。

百合 あと教員が生徒の前で一芸を披露したんだよね。

依田 藤か百合さん、沢田研二の「TOKIO」を振り付きで歌ったんだよね。

参加者	先生 (昭和55年〜)
小栗	友彦先生 (昭和55年〜)
依田	善朗先生 (昭和55年〜)
百合	寿紀先生 (昭和55年〜)
根岸	隆先生 (昭和56年〜)
司会	森脇 淳 (5期生・平成8年〜)

司会 他の先生は何をやったんですか？

百合 藤か福谷さんはJギンギンギラギラ夕日が沈む！を振り付きで歌ったなあ。(笑)

根岸 二期の林間は那須岳を縦断するコースだね。最後の赤面山(現スキー場)で夕立に遭って、みんなスキーのようにつるつる滑ってたね。

依田 でも林間の登山といったら五期でしょう。チーフだった私は、四期のコースでは物足りなさを感じ、延長したんだよ。そのコースが草をかき分けながら上るコースでねえ。とにかく一番ハードなコースだったよ。

司会 宿がすぐ左に見えるのに通り過ぎましたよね。

根岸 そう。あれは精神的ダメージが大きかったよね。

依田 一緒に先頭を歩いてた富水先生は途中から話をしてくれなくなるし、女子生徒からは「依田のバカヤロー」と叫ばれるしね。

司会 修学旅行ではどうですか？

根岸 やっぱりいろいろあった五期だね。

依田 女子生徒が窓越しに部屋移動を試み、転落・骨折するは、阿蘇山で雪中登山をするは……。

根岸 結構強行スケジュールだったよね。初日午後七時頃、平戸の宿に到着、二日目午前中に自由行動だもんね。そういえばその自由行動の時、私はホテル本部待機でね。ちようどその日運悪く大相撲の地方巡業で、午後からそのホテルにお相撲さんが入ることになっていたらしく……。生徒の部屋を点検していたら従業員に「もうお着きですか。まだ掃除がおわってなくて……」って間違えられちゃったよ。(笑)

司会 女子生徒が転落した時、何でも馬刺を食べはぐってしまったとか……。

依田 そう。最終日だね。教員の慰労会で十二時半頃だったかな。それがあって生徒の部屋を見回りに行ったら缶ビールが転がっているのを発見したんだよ。

司会 初期の頃の生徒はどんな感じでしたか？

依田 いろいろ個性的な子が多かったし、クラブなどでもとにかくガッツのある子が多かった。例えばラグビー部の南部・小川・椎木、サッカー部の茂木など。獨協埼玉はお坊ちゃん学校というイメージがあったけど、男子校時は他校に負けてなかったと思う。

根岸 二期生・生徒会長の宮岸は印象に残っているね。特に体育祭で青大将の抜股を手に「皆さん。これが何だかご存知ですか。ヘビの抜股です。獨協埼玉も一年目から二年目、そしてこの先、このように脱皮を繰り返して、成長していきましよう」と挨拶したことはよく覚えてるなあ。

小栗 あれ実は自分で飼っていたベントの抜股なんだよ。

司会 藤か「蛙鳴祭」の名付け親でしたよね。

依田 非常勤講師で戻ってきた時も、毎日風呂敷包みを抱えて通勤してたね。

百合 必ずソフト帽をかぶって来てね。司会 その頃、生徒に見せられなかった教員の本性みたいなものはありますか？



依田 サマーセミナーで女子風呂に外から覗かれないように窓に模造紙を貼ったんだ。そうしたらその紙に小栗さんが日な悪戯書きをしてね。

小栗 次に来た獨大獨語学科のセミナー合宿で騒ぎになったらしいね。

依田 小学校の時の話をしたら？

小栗 小学校の時、授業中いつも母親が後ろにいたんだ。何で自分だけいつも授業参観なんだらうと思って、後になって聞いてみたんだ。そうしたらあまりの悪戯(授業中、前席の女子の髪をはさみで切ったり…)に担任が手を焼いて、毎日来て欲しいと頼まれていたらしいよ。

根岸 そういえば小栗さんの鎖骨骨折は傑作だったね。

依田 特に二度目ね。「学年の日」で熱望していた鎌倉のメンバーに入れてもらえず、職員会議の場で「それなら私にも考えがありませう」とタンカを切った直後に骨折してね。教員全員が、なるほど「考え」というのはこのことか……と思いましたよ。(笑)

司会 これからの獨協埼玉に期待することは？

依田 昔は教員と生徒の距離が近かったよね。それだけ教員が年を取ったということなんだろうけど。

小栗 生徒も学校以外の部分に関心が向いてしまっている様子だね。

百合 昔の生徒は活気があったよね。勉強会でクラスの大部分が残っていたり、学校祭準備で下校させるのに苦労したり……。

根岸 それだけ今は教員が頑張らなとね。

依田 生徒が自分達の手で高校生活を楽しめる場を拡充できるように頑張らなとね。

卒業生登場

PART 1



『レ・ミゼ』は声の出演をしています。
気がつかないかもしれませんが、身近に声は届いています。

帝劇ミュージカル「レ・ミゼラブル」マリウス役で活躍中

石川 禅 (二期生)

古田 どうしてこの世界に入られたのかをお尋ねします。

石川 小学生の頃、放送委員会を知った頃から「自分の声が学校に放送される」ことをやってみてみた。小学校時代は、人気のある放送委員会のため定員オーバー。やっと中学2年であがれの放送委員会に入ることができ、ついに校内に自分の声が響きわたり、ひとつの夢がかなえられました。その後、中学3年の文化祭で朗読の発表会があり、オーディションを経て代表に選ばれました。作品は当時使っていた国語の教科書にあった『思ひいづる悩み』で、その一端に最も好きだった方言交じりのセリフが入っている部分があり、そこだけ抜いて発表しました。生徒の受けは悪かったのですが、先生方の反響は大きく、校長先生からのおほめの言葉もいただいています。

ただ、その時に舞台上でみんなの前で話した時に「あつ、これだ！」と思いました。

その時から、親そっこのけで声を使う仕事をしたいと思うようになりました。当時、役者になりたいと思っていたのではありません。できればナレーターとかアナウンサーの仕事をしたかったです。そして、高校は医者の子の多い獨協埼玉に入学し、高校2年頃から親とは冷たい競争が始まりました。自分は声を使う仕事を、親は後継ぎ(医者)を希望し、進路に関して長く対立が続くことになりました。どうしてもあきらめきれずにいた頃、尊敬する方から「高校卒業時に、自分の将来が決まらねないよ。うでは人生の落ちこぼれですよ」と言われ、父親との進路を決める話し合いに突入し、決断は夜を徹してのらみ合いです。とうとう、「好きにしないさ」との父親の言葉と共に自由になり、と同時に、自由の重さを実感しました。親の手を離れてしまったという不安とか恐怖のようなものでした。しかし、この後は自分のやりたい方向性を見つけて専念したところ、声の仕事はあく役者にならなくていいことに気づき、役者への道、芝居の勉強が近道ということで進路を決めることになりました。そこで大学の放送学科を受験しましたが、役者になるための浪

人は無意味と思ひ、多摩美術大学附属の多摩美術学園演劇科に入学しました。そこでは理論よりも実践を重んじ、手に職を付けるようなところでした。講師陣も新劇系の方が多く、学生も新劇志向がほとんどでした。卒業後の進路で声優のプロダクションしか考えていなかった自分が、当時、運命的な出会いとなった女優の北川千絵さんからのアドバイスをいただき、当時、人気があった新劇への進路をすすめることができました。

結果、文学座の研究所に入り、1カ年後青年座に移籍することになりました。この青年座でいろいろ勉強し、プロとしての初舞台が「蠅の王」でした。

古田 その後ミュージカルの舞台に立つきっかけは何ですか。

石川 青年座の研究所に所属していた頃、劇団もミュージカル要員として扱っていたようでした。研究所時代の発表会でも必ずミュージカル仕立ての芝居をやり、それを劇団員が見ていてサライに用いるのです。そんな中、歌の勉強をするように劇団から言われていました。

ちょうどその頃あったオーディションが外人のジャッジメントで、日本人は外人の言うことを聞かざるを得ない、全くアンフェアな状況で選ばれるものでした。それが「ミス・サイゴン」です。

当時1万5千人の応募でだめと思っていたら、最終選考の100人に残って、最後に残った62、3名のカンパニーのひとり選ばれ、それがはじめてフルオーケストラで演じた最初の作品です。その後「レ・ミゼラブル」のアンサンブルに選ばれ、再度オーディションで選ばれたのが、「回転木馬」のピリー役です。97年にはコマ劇場で「アニー」を演じた。その後「レ・ミゼラブル」という作品の印象は何ですか。

石川 やはり最高峰だと思っています。3時間半という長い作品でありながら、すべてオーケストラが曲を奏で、なにか役者が歌っているという作品は、12年前の初演の時、前代未開のものだった。オペラだったらオペラ歌手であるが、役者がやるので。

古田 オペラ的ですが歌っているのは本当に驚きですね。石川 とにかく普通のテーマで少しひきょうだなと思うくらい作品で、この作品をのりていく作品は、これから10年後に出るかどうかわからないところでしょう。東京初演から12年たつてますが、あと8年たつて20年を越えても「レ・ミゼ」を越える作品が出ないのではないかと思われま。

時、前代未開のものだった。オペラだったらオペラ歌手であるが、役者がやるので。

古田 オペラ的ですが歌っているのは本当に驚きですね。石川 とにかく普通のテーマで少しひきょうだなと思うくらい作品で、この作品をのりていく作品は、これから10年後に出るかどうかわからないところでしょう。東京初演から12年たつてますが、あと8年たつて20年を越えても「レ・ミゼ」を越える作品が出ないのではないかと思われま。

古田 先日7月1日で1500回目。すごいステージの回数ですね。

石川 これからも続くといいですね。この作品に関してはお客様が実力派の役者がつくってくださる。だから、しっかりしたキャストのアンサンブルを見せなくてはなりません。古田 実力派と言えは、鹿賀さんと滝田さんは初演以来、ジャン・バルジャンとジャベールを演じ、この作品を引っ張ってきていると思えるのですが。

石川 「レ・ミゼ」からのスターが島田歌穂さんと言えらると思います。そして自分達もなれるかもしれないという期待が出来るようになります。テレビに出なくても多くの人たちが知っているというスターさんが登場しています。

古田 マリウス役づくりに関しての二苦一楽は何ですか。

石川 これまでに多くの方が役に付いていまして、はっきり言って気が抜けないです。1997年度の時、ほとんどなぐりこみ状態でした。オレはこうやります。という意気込み。やはり12年経っていますので、やはり新風をまきおこさないと、自分が描いている役のイメージというものが、周りでずっとこうやってきたという意見に対してはいつも逆らっていました。やりたくないではなくて、

そういう気持ちではやっていない。前任者がこうだったのだからあなたもこうやりなさい、というのは納得できない。オレはオレなりの作らせてもらいます、という状況でした。

正面だつて逆らっていた訳ではありませんが、でもなぐりこみをかけるくらい勢いでガンガンおしよけていかないと、初演からずっと出ている役者さんたちに対する礼儀に反すると思っていました。本当に体当たりでした。

古田 そのフアイトがプレッシャーにうち勝っているんでしょうね。

石川 ありがたいことに、マリウス役以前に常劇でピリー役の主役をいただいてました大舞台で、アンサンブルに役つきをやることのプレッシャーは余りなかったです。ただただ役として作品にのまれないで、自分なりの人間像出すというところに終始一貫集中できたと思います。

古田 これまでに最も印象に残ったステージは何ですか？

石川 「レ・ミゼ」では、やはり先日の1500回記念のステージですね。上演もさることながら、カーテンコールで2Fまでかけあげました。

古田 上演作品の中では「評決一昭和三年の陪審裁判」ですね。

石川 校舎がきれいでしたね。解放感もありましたが、先輩がいなくて寂しかったです。本当に人がいないのです。空間は4Fまであるにもかかわらず。

【石川禅さん略歴】

- 1964年 埼玉県蓮田市生まれ
- 1980年 蓮田市立蓮田中学校卒業
- 1983年 獨協埼玉高等学校卒業
- 1986年 多摩芸術学園演劇科卒業
- 1986年 文学座附属演劇研究所入所
- 1987年 青年座演劇研究所入所
- 1988年 青年座スタジオ公演
ウィリアム・ゴールディング作「蠅の王」
でプロとしての初舞台
- 1990年 青年座本公演
国弘威雄・斉藤珠緒作「評決一昭和三年の陪審裁判」金杉役で座内新人賞を受賞
- 1992年 ミュージカル「ミス・サイゴン」に出演
- 1994年 ミュージカル「レ・ミゼラブル」に出演
- 1996年 ミュージカル「回転木馬」のピリー役で出演
- 1997年 ミュージカル「アニー」を演じた。その後「レ・ミゼラブル」という作品の印象は何ですか。
- 1997年・98年・99年 ミュージカル「レ・ミゼラブル」のマリウス役で出演

Information...

同窓会役員人事紹介

(括弧内数字は卒業期)

理事

会長 玉山 栄一(1)

副会長 永島 健次(3) 小平 茂(5)

会計 瀬戸てるみ(8) 大岩 幸代(5)

監査 森脇 淳(5) 高田 晶子(10)

幹事

稲熊 秀雄(1) 北川 旭(2) 石渡 大聖(2)

水谷 功(3) 田川 雄三(4) 奥野 真明(6)

酒井 直樹(7) 井上佐友子(8) 水口 将巨(8)

本木美加子(9) 田畑 裕子(9) 布施 崇(10)

坂井 陽介(11) 重富 美希(12) 桜井 広仁(13)

金子 純平(14) 南谷 和孝(14) 玉越 健一(14)

永井 穂(16)

会費納入のお願い

平成11年度の卒業生より、同窓会会則に従い正式に卒業年度に、終身会費を納めていただくことになりました。つきましては、既に卒業された同窓生にも終身会費(1万円)を納入していただきたく、納入票を同封させていただきました。同窓会の運営資金となります。趣旨をご理解の上、ご協力よろしくお願いたします。

【郵便局口座】

口座番号 001903140836
口座名称 獨協埼玉高等学校同窓会

第2回 同窓会総会会場案内



春日部
高砂殿
埼玉県春日部市
谷原1-2-1
TEL.048-752-1122代



交通のご案内
・東武伊勢崎線
春日部駅西口下車
徒歩15分
・東北自動車道
岩槻ICより国道16号線
約7kmにて浜川戸交差点

同窓会からのお願い

- ①同窓会運営に関するご意見がありましたら、上記の理事もしくは幹事までご連絡ください。またできる限り、総会に出席していただき、その場で意見を寄せていただければ幸いです。宜しくお願いします。
- ②総会への積極的参加をお願いします。
- ③今年より会員相互の親睦を深め、母校の現状などをお知らせする目的で、会報を作成することにしました。現在、編集のお手伝いをいただける方を募集しています。また今後、原稿の依頼などがありましたら、決ってお引き受けさせていただきます。お願いします。
- ④住所などで変更がございましたら、獨協埼玉高等学校同窓会までお知らせください。

編集後記

「楽しい会報」を目標に頑張ってみました。なかなか手ごわいものでした。8期生の皆さん、今年は卒業してちょうど10年、節目の年です。多くの方との再会、楽しみにしています。

8期 瀬戸てるみ

主婦として何だかんだと大変な毎日を送っています。でも「大変」のあとには大きく交われるハズ!! 秋には今よりちょっとイイ女になってみなさんにお会いしたいです。

5期 大岩幸代

編集後記を書くことになるとは。同窓会が卒業生をつなく場になることを願って...

10期 高田晶子

1999 蛙鳴祭

9月25日(土) ▶ 26日(日)

獨協埼玉高等学校にて

**Dokkyo
was not built
in a day.**

今年のテーマ：獨協は一日にして成らず